

その後、2年生の内田煌希さんの思いを受け、2・3年生で『だいじなものは』の合唱をしました。指揮・伴奏・鍵盤ハーモニカも全て2年生だけで演奏をしました。



「合唱」と、『だいじなものは』に対しての3年生の思いは2年生に伝わったでしょうか。合唱は、一生懸命歌っていないなくても、歌っているふりをしているだけでも、その時間は過ぎていきます。しかし、「本気」で歌うから、聴く人の心を動かし、相手の胸を熱くするのですね。2年生は、合唱で「強い決意」を示し、その思いを3年生に届けることができたのでしょうか。ぜひ、2年生のみなさんも、「見えないもの」、「日常」に大切な価値を見出し、「見えないもののなかにこそ大事なものがある」ということを心から信じて、『伝統継承活動』に取り組んでいってください。3年生から伝承できるのも、あと11日・・・。